

感染症の流行・発生状況について
 2023年第22週(5月29日～6月4日) 診断分

● 2023年第22週の警報・注意報

警報	注意報
・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(八重山保健所) ・手足口病(宮古保健所)	

● 2023年第22週全数報告について(南部保健所管内)

《二類感染症》 ○結核 1件	《五類感染症》 ○急性脳炎 1件 ○梅毒 2件 ○侵襲性肺炎球菌感染 1件
《四類感染症》 ○日本紅斑熱 1件	

● ヒトメタニューモウイルス感染症について

昨年度、南部保健所管内において、乳幼児を中心にヒトメタニューモウイルス(hMPV)感染症に伴う急性細気管支炎が認められており、人工呼吸器を必要とする重症例も認められました。hMPV感染症は「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(以下、法)で規定される1～5類感染症ではないため、沖縄県における流行の実態が把握できておらず、流行状況の把握目的にて、南部保健所では法第15条第1項に基づき、昨年度7月から積極的疫学調査を実施したところです。

本年度においても、南部管内8小児科定点の協力の下、ヒトメタニューモウイルス(hMPV)感染症の流行をいち早く感知するため、引き続き積極的疫学調査を実施しています。

他の感染症とあわせて、以下の一覧表で還元していますので、ご参考にしてください。

※定点医療機関とは、インフルエンザなど18の感染症について、患者の発生情報を提供する医療機関のことです。定点1医療機関あたりの平均報告数で、感染症の流行状況を把握しています。

沖縄県全体報告数

南部保健所管内報告数

疾病名	定点区分	19週	20週	21週	22週	22週	19週	20週	21週	22週	22週
		5/8	5/15	5/22	5/29	(定点あたり報告数)					
インフルエンザ	インフルエンザ	44	33	40	58	(1.07)	2	2	1	4	(0.29)
咽頭結膜熱	小児科	12	5	16	8	(0.26)	6	1	5	2	(0.25)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	55	72	52	81	(2.61)	18	20	20	23	(2.88)
感染性胃腸炎	小児科	97	143	106	97	(3.13)	43	61	44	45	(5.63)
水痘	小児科	3	0	3	1	(0.03)	1	0	0	0	(0.00)
手足口病	小児科	80	55	46	29	(0.94)	19	16	12	6	(0.75)
伝染性紅斑	小児科	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
突発性発疹	小児科	14	8	14	8	(0.26)	3	2	4	3	(0.38)
ヘルパンギーナ	小児科	3	10	8	10	(0.32)	1	3	5	3	(0.38)
流行性耳下腺炎	小児科	3	1	0	6	(0.19)	0	0	0	1	(0.13)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	5	6	6	3	(0.38)	2	2	4	2	(0.67)
細菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	1	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	25	27	58	53	(1.71)	6	9	9	11	(1.38)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	328	583	559	853	(15.80)	128	199	193	268	(19.14)
ヒトメタニューモウイルス(hMPV)感染症							3	4	6	12	(1.33)

警報
なし

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。